

・瓦製品

報告 番号	遺跡名	注記	機種	型式	法量(cm)					瓦当										預	手法の特徴					技法・素地	色調	胎土		焼成	備考	遺跡概要
					長辺	広端幅 (短辺)	狭端幅	瓦当径 /瓦当	瓦当厚 /厚さ	丸(平) 瓦厚	文様	中房	内区	外区	周縁	瓦当裏面	上部外区	下部外区	脇区		凹(裏)(下) 面	凸(表)(上) 面	側面	広端 (下)面	狭端 (表)面			胎土	備考			
1	讃岐白鳥 廃寺■	軒丸瓦	SR103C (c)	-	-	-	15.6	3.1	-	八葉単 弁？蓮華 文	蓮子 1+6+10 周環上に 珠文12ヶ	二重圏 線、珠 文、花卉 (単弁？)	-	-	-	指ナデ、 支持土	-	-	-	-	-	-	-	-	接合式	2.5Y8/1灰 白	普	1mm以下 の長石含 む	良	範傷あり	東かがわ市白鳥町湊。寺院。白鳳 期～平安時代。塔跡・金堂跡・推定 講堂跡・推定回廊跡。軒丸瓦5種7 型式、軒平瓦4種6型式。下り松廃 寺(SR104)と同範、阿波河辺廃寺 (SR102、SR202)と同文。(14・18)	
2	サヌキ白 鳥廃寺	軒丸瓦	SR102 (c)	-	-	-	-	2.4	-	八葉複弁 蓮華文	蓮子 1+8 圏線	複弁蓮華 文	連珠文、 圏線	-	ナデのち マメツ	-	-	-	-	-	-	-	-	接合式	2.5Y7/2灰 黄	普	2mm以下 の長石、 3mm以下 の砂粒含 む	良	阿波河辺 寺と同 文、範傷 あり			
3	-	軒丸瓦	SR102 (c)	-	-	-	-	2	-	複弁蓮華 文	重圏線、 周環付半 球形蓮子 を凸線で 連結して いる。周 環付蓮子 1+8	複弁八葉	連珠文	-	接合のナ デ、ナデ (不定方 向)	-	-	-	-	-	-	-	-	接合式	2.5Y6/1黄 灰	普	4mm以下 の石英・ 長石・赤 色粒含む	良				
4	サヌキ白 鳥廣寺	軒丸瓦	SR104 (c)	-	-	-	18	3.1	-	七葉複弁 蓮華文	蓮子	蓮華文	連珠文	線鋸歯文	指頭圧 痕、マメ ツ	-	-	-	-	-	-	-	-	接合式	10YR7/2に ぶい黄橙	普	6mm以下 の石英・ 長石含む	やや軟	木目が進行			
5	サヌキ白 鳥廃寺	軒丸瓦	SR104 (c)	-	-	-	18.1	3.2	-	七葉複弁 蓮華文	蓮子 1+7	複弁(7 葉)	圏線、連 珠文20ヶ	-	支持土、 ナデ	-	-	-	-	-	-	-	-	接合式	2.5Y7/1灰 白	普	5mm以下 の石英、 3mm以下 の黒色粒 含む	良	石膏あり、 枷型あり			
6	サヌキ白 鳥廃寺	軒丸瓦	SR101 (c)	-	-	-	15.4	3.4	-	八葉複弁 蓮華文	蓮子	花卉(複 弁)	-	-	指頭圧痕	-	-	-	-	-	-	-	-	接合式	10YR7/3に ぶい黄橙	普	3mm以下 の長石・ 赤色粒含 む	良	接合痕あり			
7	白鳥廃寺	サヌキ白 鳥廃寺	軒丸瓦	SR105 (d)	-	-	-	2.9	-	細弁蓮華 文？	蓮子	圏線、細 弁蓮華文 ？	-	-	ナデ、支 持土	-	-	-	-	-	-	-	-	接合式	2.5Y7/3浅 黄	粗	5mm以下 の長石、 4mm以下 の石英含 む	やや軟				
8	サヌキ白 鳥寺	軒丸瓦	SR105 (c)	-	[14.5 ]	-	-	1.9	-	十二葉素 弁蓮華文	蓮子 1+4	素弁十二 葉	連珠文 残存7ヶ	-	ナデ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	接合式	10YR7/4に ぶい黄橙	普	1mm以下 の石英・ 長石含む	良			
9	サヌキ白 鳥廃寺	軒平瓦	SR201 (c)	[18.5]	[8.3]	-	-	3.2	2.2	四重弧文	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	接合式	N4/灰	普	2mm以下 の石英・ 長石含む	良好				
10	サヌキ白 鳥廃寺	軒平瓦	SR202 (c)	12.2	30.1	-	-	4.9	2.8	偏行唐草 文	-	偏行唐草 文	-	-	-	連珠文	鋸歯文	鋸歯文	段額	布目痕、 ナデ、マ メツ	ナデのち マメツ	調整1 度、ケズ リ2度	-	-	接合式	7.5YR7/6橙	普	2mm以下 の長石含 む	良	二次焼成 あり		
11	サヌキ白 鳥廃寺	軒平瓦	SR203C (c)	[6.4]	[11.5 ]	-	-	6.5	-	均整唐草 文	-	均整唐草 文	-	-	-	圏線、珠 文	圏線、珠 文	-	段額	ナデ	ナデのち マメツ	ケズリ2 度、布目 痕？	-	-	-	接合式	N5/灰	普	2mm以下 の砂粒・ 長石・赤 色粒含む	良好		珠文には 範傷あり 灰かぶり
12	サヌキ白 鳥廃寺	軒平瓦	203B (c)	19.8	24.8	[9.3]	-	5.2	-	均整唐草 文	-	均整唐草 文	-	-	-	連珠文	連珠文	連珠文	段額	ナデ、調 整1度	平行縄目 叩き、ナ デ	ケズリ1 度	-	ケズ リ	-	接合式	7.5Y7/1灰 白	普	2mm以下 の石英・ 長石含む	良		打ちかえ の可能性 あり
13	木型破損 讃岐白鳥 廃寺 SR203A 高松广寺 カラモ出 土 白 鳥广寺焼 失後ノモ ノカ	軒平瓦	SR203A (c)	[13.5]	[11.5 ]	-	-	5.3	-	均整唐草 文	-	均整唐草 文	-	-	-	連珠文 (残存 6ヶ)	連珠文 (残存 3ヶ)	連珠文 (残存 3ヶ)	段額	ナデ	ナデ	ケズリ2 度	-	-	-	接合式	7.5YR6/4に ぶい橙	普	2mm以下 の石英・ 長石含む	やや軟		被熱痕、 範傷あり
14	サヌキ白 鳥廣寺	軒平瓦	SR202 (c)	-	-	-	-	-	-	偏行唐草 文	-	-	-	-	-	連珠文	-	鋸歯文	-	-	-	-	-	-	-	接合式	10YR4/1褐 灰	普	2mm以下 の長石含 む	良		
15	サヌキ白 鳥廣寺	軒平瓦	SR203 (c)	[5.9]	-	-	-	4.5	-	均整唐草 文	-	均整唐草 文	-	-	-	連珠文	連珠文	-	段額	ナデ	縄目叩き 痕	ナデ	-	-	接合式？	2.5Y7/6明 黄褐	粗	5mm以下 の石英・ 長石・黒 色粒・赤 色粒含む	やや軟			

報告 番号	遺跡名	注記	機種	型式	法量(cm)					瓦当								額	手法の特徴					技法・素地	色調	胎土	焼成	備考	遺跡概要				
					長辺	広端幅 (短辺)	狭端幅	瓦当径 /瓦当	瓦当厚 /厚さ	丸(平) 瓦厚	文様	中房	内区	外区	周縁	瓦当裏面	上部外区		下部外区	脇区	凹(裏)(下) 面	凸(表)(上) 面	側面							広端 (下)面	狭端 (表)面		
16	白鳥廃寺	サヌキ白鳥廃寺	軒平瓦	SR203D(c)	[18.2]	[11.5]	-	-	4.8	4.3	均整唐草文	-	均整唐草文	-	-	-	圏線・珠文	圏線・珠文	圏線・珠文	段額	ナデにちマメツ	斜格子叩き痕、斜格子叩きのちにナデ	ケズリ2度	-	-	-	10YR7/4にぶい黄橙	普	5mm以下の長石含む	やや軟	打ちかえ		
17		サヌキ白鳥廃寺跡	軒平瓦	SR203A(c)	[11.1]	26.5	-	-	5.3	-	均整唐草文	-	均整唐草文	-	-	-	連珠文	連珠文	-	段額	マメツ	マメツ、ナデ	ケズリ2度	-	-	-	10YR7/2にぶい黄橙	普	3mm以下の石英・長石含む	良			
18		サヌキ白鳥	軒平瓦	-	[13.7]	-	-	-	3.8	-	均整唐草文	-	均整唐草文	-	-	-	連珠文	連珠文	-	直線額	ナデ、布目痕、骨痕	縄目叩き痕、ナデ	ケズリ1度	-	-	接合式	2.5Y7/2灰黄	普	4mm以下の石英・長石・雲母・黒色粒含む	良			
19	高松廃寺	サヌキ白鳥高松廃寺	軒丸瓦	-	-	-	-	17	[2.5]	-	十六葉単弁蓮華文	-	十六葉単弁	圏文	-	支持土	-	-	-	-	ナデ	-	-	-	-	接合式	5Y5/1灰	普	5mm以下の石英・長石・黒色粒含む	良		東かがわ市。寺院。奈良時代？礎石。(18)	
20	下り松廃寺	サヌキ下り松广寺 奈良上期 松山和光園	軒平瓦	SG201(c)	[15.1]	[18.1]	-	-	[4.8]	-	唐草文	-	唐草文	-	-	連珠文(残存6ヶ)	-	連珠文(残存1ヶ)	段額	ナデ、布目痕、模骨痕、調整1度	ナデ	ケズリ1度	-	-	接合式	2.5Y7/1灰白	普	1mm以下の石英・長石含む	良		さぬき市大川町下り松。寺院。白鳳期～奈良時代。軒丸瓦5型式、軒平瓦1型式。(14)		
21	石井廃寺	サヌキ石井广	軒丸瓦	IS104(c)	-	-	-	[8.1]	2.1	-	八葉複弁蓮華文	蓮子、周環あり	複弁蓮華文	連珠文	-	ナデ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10YR7/2にぶい黄橙	粗	6.5mm以下の石英・長石・赤色粒含む	やや軟	接合痕あり	さぬき市寒川町石井。寺院。白鳳期～鎌倉時代。心礎あり。軒丸瓦5型式、軒平瓦6型式。鴟尾出土。大和石川寺(IS101)・河内五十村廃寺・河内田辺廃寺・開法寺跡・鴨廃寺(IS102)、開法寺跡・鴨廃寺・普通寺・仲村廃寺(IS202)と同文、類例が求められる。鴟尾は岡山県寒風古窯跡の出土鴟尾の型式と類似。別称神前廃寺。(14)	
22		サヌキ石井廃寺	軒丸瓦	SI105(c)	-	-	-	-	2.7	-	八葉複弁蓮華文	蓮子1+8	複弁蓮華文	連珠文、圏線	-	ナデ、支持土	-	-	-	-	-	-	-	-	-	接合式	2.5Y6/2灰黄	普	6mm以下の石英・長石含む	良	范傷あり、連珠文、接着痕？あり、支持土ありIS105		
23		白鳳期讃岐石井廃寺	軒丸瓦	IS102(c)	-	-	-	15	3.3	-	八葉複弁蓮華文	蓮子1+8	複弁蓮華文	-	-	ナデ	-	-	-	-	-	-	-	-	一本作り？	N6/灰	普	6mm以下の石英・長石・角閃石含む	良	接合式の可能性があるが支持土がないため一本作りか？讃岐開法寺、同・鴨廃寺、河内五十村廃寺、同・田辺廃寺と同文			
24		サヌキ石井廃寺	軒丸瓦	SI106(d)	2.8	-	-	12.3	1.5	-	三つ巴文	-	三つ巴文	珠文	-	ナデ、支持土	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	接合式	5Y5/1灰	やや粗	3mm以下の白色粒含む	良	丸瓦と瓦当の接着面は指頭圧で整形	
25		(讃)石井广寺	軒丸瓦	-	-	-	-	14.4	2.7	2	三つ巴文	-	三つ巴文	連珠文	-	ナデ、支持土	-	-	-	-	-	布目痕、ナデ	ナデ	-	-	-	接合式	N5/灰	普	2mm以下の長石・赤色粒含む	良好	焼成後に成型？墨模等に使用か？接合痕あり	
26	讃岐石井广寺	軒平瓦	SI201(c)	[14.5]	[9.3]	-	-	4.7	-	四重弧文	-	四重弧文	-	-	-	-	-	-	-	-	ナデ	ナデ	ケズリ2度	-	-	-	10YR6/3にぶい黄橙	普	1mm以下の石英・長石・赤色粒・黒色粒・金雲母含む	良			
27	サヌキ石井廃寺(神前)白鳳	軒平瓦	-	[13.3]	[10.5]	-	-	4.5	-	四重弧文	-	四重弧文	-	-	-	-	-	-	-	段額	ナデ	ナデ	ケズリ2度	-	-	-	10YR6/4にぶい黄橙	普	1mm以下の石英・長石含む	良			
28	サヌキ石井	軒平瓦	IS203(c)	[13.6]	[16.2]	-	-	4.7	-	偏行唐草文	-	偏行唐草文	-	-	-	連珠文	線鋸齒文	-	段額	布目痕、模骨痕	ナデ	ケズリ2度	-	-	桶巻き作り	N4/灰	普	8mm以下の石英・長石含む	良				

報告 番号	遺跡名	注記	機種	型式	法量(cm)					瓦当								類	手法の特徴					技法・素地	色調	胎土	焼成	備考	遺跡概要					
					長辺	広端幅 (短辺)	狭端幅	瓦当径 /瓦当	瓦当厚 /厚さ	丸(平) 瓦厚	文様	中房	内区	外区	周縁	瓦当裏面	上部外区		下部外区	脇区	凹(裏)(下) 面	凸(表)(上) 面	側面							広端 (下)面	狭端 (表)面			
29	石井廃寺	讃岐石井 廃寺出土	軒平瓦	IS203 (c)	9.2	6.5	-	-	5.5	-	偏行唐草 文	-	偏行唐草 文	-	-	-	珠文	鋸歯文	-	段顎	布目痕	ナデ	ケズリ1 度	-	-	-	5Y5/1灰	粗	5mm以下 の白色 粒・石英 含む	良				
30		サヌキ石 井戸寺 S.55.5	軒平瓦	SI202 (c)	[8.2]	[10.0 ]	-	-	3.7	-	偏行唐草 文	-	偏行唐草 文	-	-	-	連珠文	-	-	-	布目痕、 ナデ	ナデ、指 頭圧痕、 叩き具痕	-	-	-	N7/灰白	普	2.5mm以下 の石 英・長石・ 赤色粒含 む	良					
31		サヌキ石 井戸寺	軒平瓦	IS207 (d)	9.4	16.5	-	-	4.5	-	偏行唐草 文	-	偏行唐草 文	-	-	-	-	-	-	-	段顎	ナデ	ナデ	ケズリ1 度	-	-	-	N5/灰	やや 粗	4mm以下 の白色 粒・石英 含む	良	極楽寺跡 GK202と 同範		
32		S55.4.16 讃岐石井 廃寺	軒平瓦	IS206 (c)	[11.5]	24.5	-	-	5.8	2	唐草文	-	唐草文	-	-	-	-	-	-	-	段顎	ナデ、布 目痕	ナデ、板 ナデ、指 頭圧痕	ケズリ1 度	-	-	-	10YR7/3に ぶい黄橙	普	5mm以下 の石英・ 長石・赤 色粒含む	良			
33		サヌキ石 井	鷗尾 (縦帯、 腹部)	-	-	-	-	-	[4.0]	-	スタンプ 型単弁八 葉蓮華 文、沈線	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	スタンプ 型単弁八 葉蓮華 文、沈線	-	-	-	-	-	10YR7/4に ぶい黄橙	普	5mm以下 の石英・ 長石含む	良			
34		S55.4.7 讃岐石井 廃寺	鷗尾 (鰭)	-	[11.3]	[11.7 ]	-	-	3.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	ナデ、指 頭圧痕	ナデ	ケズリ	-	-	-	#N/A	普	3.5mm以下 の石 英・長石 含む	良	寒風B型 式の鰭 部、拒鵠 あり		
35	サヌキ石 井戸寺	丸瓦	-	[16.9]	-	-	-	1.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	布目痕、 調整1度	マメツ	ケズリ1 度	-	ケズ リ1度	-	2.5Y7/2灰 黄	普	3mm以下 の砂粒、 7mm以下 の石英・ 長石含む	良				
36	願興寺	サヌキ願 興寺 S55.4.27	軒平瓦	GN205 (c)	18.4	-	-	-	3.5	3.5	ハート型	-	ハート型	-	-	-	-	-	-	-	直線顎	縄目叩き 痕	布目痕、 糸切痕、 調整1度	ケズリ2 度	-	-	-	一枚作 り？	N5/灰	普	5mm以下 の石英・ 長石・黒 色粒含む	良		さぬき市長尾町造田。寺院。白鳳 期～平安時代。軒丸瓦3型式、軒 平瓦5型式、鷗尾出土。勝賢廃寺 (GN203)と同範。(14)
37		サヌキ願 興寺 昭 55.3.28	軒丸瓦	-	-	-	-	-	-	-	ハート型	ハート型	ハート型	ハート型	ハート型	ハート型	マメツ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	接合式？	2.5Y7/2灰 黄	普	3.5mm以下 の石 英・長石・ 赤色粒含 む	良		
38		昭55.3.28 願興寺	軒平瓦	-	-12.9	-7.5	-	-	-2.3	2.4	唐草文？	-	唐草文？	-	-	-	-	珠文	-	-	段顎？	布目痕	ハクリ、 ナデ	ケズリ1 度	-	-	-	2.5Y8/1灰 白	普	3mm以下 の白色 粒・石英 含む	良	新形式 か？(番 号付与せ ず)成形 台？の痕 跡あり		
39	長尾宇佐 八幡宮	サヌキ長 尾宇佐八 幡	軒丸瓦	-	-	-	-	9.9	2	-	三つ巴文	三つ巴文	-	圏線、連 珠文	-	-	ナデ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	接合式	2.5Y5/1黄 灰	普	3mm以下 の長石、 4mm以下 の石英含 む	良	小型 範備あり	さぬき市長尾。承平6年(1596)に豊 前国宇神宮より分霊。永徳2年 (1382)創祀とも伝わる。(12)	
40		-	軒平瓦	-	[4.5]	[11.8 ]	-	-	4.3	-	均整唐草 文	-	均整唐草 文、圏線	-	-	-	-	-	-	-	段顎	布目痕、 調整1度	ナデ	ケズリ1 度	-	-	-	2.5Y6/2灰 黄	普	3mm以下 の石英、 5mm以下 の長石含 む	やや 軟	接合痕あ り	さぬき市長尾町大字長尾。神社。 承平6年(1596)に豊前国宇佐神宮 から分霊。永徳2年(1382)創建とも 伝わる。(12)	
41	鐘撞堂跡	サヌキ牟 礼 鐘撞 堂六萬寺 S55.5.4	軒丸瓦	-	12.2	15.7	-	16.3	2.6	1.6	八葉単弁 蓮華文	蓮子 1+5	単弁蓮華 文	圏線、連 珠文	-	ナデ、支 持土	-	-	-	-	-	布目痕、 模骨痕	ナデ	ケズリ1 度	-	-	接合式	7.5Y5/1灰	普	4mm以下 の長石・ 砂粒含む	良	範備あり	大字牟礼。寺院。別称牟礼廃寺。 (29)	
42		サヌキ鐘 撞堂	軒丸瓦	-	-	-	-	16	1.8	-	八葉単弁 蓮華文	蓮子 1+4	単弁蓮華 文	連珠文 24ヶ	-	ナデ、支 持土	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	接合式	7.5YR8/4浅 黄橙	普	2mm以下 の石英・ 長石含む	良			
43	白羽神社	サヌキ志 度白羽神 社	軒丸瓦	-	-	-	-	13.8	1.6	-	三つ巴文	-	三つ巴文	連珠文 (21ヶ)	-	ナデ	-	-	-	-	-	ナデ	ナデ	ナデ	-	-	接合式	10YR6/4に ぶい黄橙	普	5mm以下 の石英・ 長石・雲 母含む	良		神社。大字牟礼。伝承による創建 は文明年間。(29)。注記の志度は 誤りか。	

報告 番号	遺跡名	注記	機種	型式	法量(cm)										瓦当							類	手法の特徴					技法・素地	色調	胎土	焼成	備考	遺跡概要	
					長辺	広端幅 (短辺)	狭端幅	瓦当径 /瓦当	瓦当厚 /厚さ	丸(平) 瓦厚	文様	中房	内区	外区	周縁	瓦当裏面	上部外区	下部外区	脇区	凹(裏)(下) 面	凸(表)(上) 面		側面	広端 (下)面	狭端 (表)面									
44	白羽神社	サヌキ志度白羽神社	軒平瓦	-	[12.3]	-	-	-	4.9	-	唐草文	-	唐草文	-	-	-	-	-	-	-	-	段額	布目痕、ナデ	ナデ	ナデ	-	-	瓦当貼り付け技法	5Y5/1灰	普	5mm以下の石英・長石・雲母含む	良		詳細不明。
45		サヌキ山下廃56.6.18	軒丸瓦	YM107(d)	-	[7.5]	-	-	3.3	-	複弁蓮華文	-	複弁蓮華文	連珠文 残存1ヶ	-	-	ナデ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	接合式?	5Y6/1灰	普	1mm以下の石英・長石含む	良		高松市高松町。寺院。白鳳期～奈良時代。軒丸瓦6型式、軒平瓦2型式。(14)。高野廃寺(YM101)・始覚寺(YM102)・讃岐国分尼寺(YM102・103・106)と同文の瓦あり(14)参照。別称山下荒神。(14)	
46	山下廃寺	サヌキ山下広寺	軒平瓦	-	8	-	-	-	6.7	-	均整唐草文	-	均整唐草文、圏線	-	-	-	-	連珠文	鋸歯文	-	-	直線額	マメツ	マメツ	ケズリ1度	-	-	接合式?	2.5Y7/3浅黄	粗	4mm以下の長石・6mm以下の石英含む	やや軟		讃岐国分寺SKH201Bと同范。第4図-2
47		山下廃S56.1.8	軒平瓦	-	8.5	8.5	-	-	-	-	唐草文	-	唐草文	-	-	-	-	-	珠文	-	珠文	曲線額?	-	縄目叩き痕	ケズリ1度	-	-	-	7.5YR6/4にぶい橙	やや粗	3mm以下の石英・白色粒・赤色粒含む	やや軟		
48		サヌキ山下廃寺	軒平瓦	YM203(d)	7.4	9.5	-	-	-	4.8	-	唐草文	-	唐草文	-	-	-	-	-	珠文	-	珠文	曲線額	ナデ	ナデ、調整1度	-	-	-	10YR5/3にぶい黄褐	やや粗	3mm以下の白色粒含む	やや軟		
49	宝寿寺	サヌキ宝寿寺	軒丸瓦	NZ104(c)	-	-	-	-	2.2	-	十四葉細単弁蓮華文	蓮子 1+6	細弁蓮華文	珠文、圏線	-	-	-	-	ナデ、接合時の圧痕あり	-	-	-	-	-	-	-	-	2.5Y8/2灰白	普	3mm以下の砂粒・石英含む	良	一部追刻で単弁化している	高松市前田東町。寺院。白鳳期～奈良時代。推定塔跡。軒丸瓦6種7型式。軒平瓦1型式(下記遺跡含む)南側で調査された前田東・中村遺跡も寺域内か。(14・30)	
50		サヌキ宝寿寺	軒平瓦	-	9.4	15.5	-	-	[2.5]	-	偏行唐草文?	-	-	-	-	-	-	-	-	鋸歯文、連珠文	-	-	-	マメツ	欠損	マメツ	-	-	10YR5/2灰黄褐	粗	6mm以下の石英含む	不良		
51	平尾庵(現阿弥陀寺)	讃岐平尾庵55.8.3	軒丸瓦	-	-2	-	-	-	8.6	2.7	複弁蓮華文	蓮子	複弁蓮華文	珠文	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.5Y7/3浅黄	普	2mm以下の白色粒含む	やや軟		高松市前田東町。寺院。宝寿寺再興地。	
52		平尾庵	軒平瓦	-	5.4	14.2	-	-	-	4.9	唐草文	-	唐草文	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	瓦当貼り付け技法?	10YR7/2にぶい黄橙	やや粗	7mm以下の赤色粒・石英含む	良			
53	多肥廃寺	高松市多肥町南原廃寺S56.12.18	軒丸瓦	-	-	-	-	-	2.2	-	複弁蓮華文	蓮子 1+4	複弁蓮華文	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7.5YR7/4にぶい橙	普	1mm以下の石英・長石・赤色粒含む	良		高松市多肥上町。寺院。古代。寺院区画溝?。南原廃寺とも呼ばれる。(11)	
54		高松市多肥・多肥上町南原	軒平瓦	-	15.9	28.2	-	-	-	4.7	-	偏行忍冬唐草文	-	偏行忍冬唐草文	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	接合式	10YR5/1褐灰	普	2mm以下の長石含む	良	打ちかえあり、自然釉付着	
55	百相廃寺	サヌキ百相廣/百相讃岐廣寺	軒丸瓦	-	-	-	-	[12.8]	2.6	-	八葉素弁蓮華文	蓮子	素弁蓮華文	鋸歯文、連珠文	-	-	-	-	-	ナデ、支持土	-	-	-	-	-	-	-	接合式	N4/灰	密	1mm以下の長石含む	良好	石膏あり、接合痕あり、范備あり	高松市仏生山町。寺院。奈良時代～平安時代。軒丸瓦3型式、軒平瓦2型式。勝賀廃寺(MM201)と同文。別称神宮寺。(14)
56		サヌキ一宮神宮寺百相廃寺S55.11.30	MM103(資)	-	-	-	-	16	2.5	-	十葉複弁蓮華文	蓮子 1+4	圏線、十葉複弁	-	-	-	-	-	-	ナデ、支持土ナデ	-	-	-	-	-	-	-	接合式	10YR4/1褐灰	普	3mm以下の長石含む	良	石膏あり、枷型あり、范備あり、丸瓦との接合部に刻み目	
57		百相	軒平瓦	MO203(d)	[19.7]	25.7	-	-	-	4.1	-	均整唐草文	-	均整唐草文	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.5Y4/1黄灰	密	2mm以下の石英・長石・赤色粒含む	良好	石膏あり、新種	
58		サヌキ百相廃寺古瓦平安時代	軒平瓦	MM202(c)	[25.9]	26.5	-	-	-	4.2	2.1	均整唐草文	-	均整唐草文	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	一枚作り	5Y4/1灰	普	1mm以下の石英・長石含む	良	
59	サヌキ田村神社	軒丸瓦	-	[9.6]	12	-	-	-	11.8	1.3	-	三つ巴文	-	三つ巴文	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7.5Y6/1灰	普	1mm以下の石英・長石含む	良好	周縁側面に縄目	高松市一宮町。遺跡の状況不明、現在は社寺。社伝では和銅2年(709)年創祀。嘉祥2年(849)には続日本紀に記載あり。

報告 番号	遺跡名	注記	機種	型式	法量(cm)					瓦当										額	手法の特徴					技法・素地	色調	胎土	焼成	備考	遺跡概要	
					長辺	広端幅 (短辺)	狭端幅	瓦当径 /瓦当	瓦当厚 /厚さ	丸(平) 瓦厚	文様	中房	内区	外区	周縁	瓦当裏面	上部外区	下部外区	胎区		凹(裏)(下) 面	凸(表)(上) 面	側面	広端 (下)面	狭端 (表)面							
60	サヌキ田 村神社		軒平瓦	-	[12.4]	-	-	-	[2.9]	-	唐草文	-	唐草文	-	-	-	線鋸齒 文、連珠 文	-	-	-	糸切痕、 ナデ、調 整1度、 布目痕	ナデ、縄 目叩き痕	ケズリ1 度	-	-	-	N5/灰	普	1mm以下 の長石・ 黒色粒含 む	良好	接合痕あり	讃岐国分寺と(SKH01B)と同範。 (20)
61	サヌキ田 村神社 S56.3.12 採 サヌキ国 分寺大同 版アリ		軒平瓦	-	[16.0]	[14.6 ]	-	-	[6.0]	-	均整唐草 文	-	均整唐草 文	-	-	-	連珠文 (残存 5ヶ)	-	-	曲線額	布目痕、 ナデ、調 整1度	ナデ	ケズリ1 度	-	-	-	N4/灰	普	3mm以下 の石英・ 長石含む	良好	讃岐国分 寺 SKH201B と同範。 第4図-1	
62	田村神社	㊦ノ宮 田村神社 S55.11	軒平瓦	-	[14.3]	-	-	-	3.6	2.3	三つ巴文	-	三つ巴文	-	-	-	-	-	-	直線額	布目痕、 ナデ	縄目叩き 痕	ケズリ1 度	-	-	-	N4/灰	粗	2mm以下 の長石、 3mm以下 の砂粒含 む	良		
63	讃岐高松 市田村神 社		軒平瓦	-	[15.3]	19.7	20	-	3.7	1.8	三つ巴文	-	三つ巴文	-	-	-	-	-	-	曲線額	布目痕、 ヨコ方向 のナデ	縄目叩き 痕、縄目 叩き痕の ちヨコ方 向のナデ	ケズリ1 度	-	-	一枚作り ?	10YR5/1褐 灰	普	4mm以下 の長石含 む	良	石膏あり	
64	サヌキ一 宮田村神 社		軒平瓦	-	[12.5]	24.5	-	-	3.3	-	花模様	-	花模様	-	-	-	-	-	-	無額	布目痕	長格子叩 き痕	ケズリ	-	-	一枚作り	N4/灰	普	5mm以下 の石英・ 長石・黒 色粒・雲 母含む	良	石膏あり	
65	田村神社 桃山期		軒平瓦	-	-	-	-	-	[8.2]	-	唐草文	-	唐草文	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.5Y5/2暗 灰黄	普	2mm以下 の石英・ 長石・雲 母含む	良	滴水瓦	
66	サヌキ坂 田廣寺		軒丸瓦	-	-	-	-	[9.9]	2.2	-	連珠三つ 巴文	-	連珠文	連珠文	-	ナデ、支 持土	-	-	-	-	-	-	-	-	-	接合式	5Y5/1灰	普	2.5mm以下 の石英・ 長石含 む	良好		高松市西春日町。寺院。白鳳期～ 平安時代。礎石建物。軒丸瓦9種 10形式・軒平瓦4形式。開法寺跡、 鴨庵寺、陶色窯跡(SK101)と同文。 金銅製釈迦誕生仏立像出土。生産 地と推測される片山池窯跡群あり。 (14)
67	坂田庵寺	サヌキ坂 田庵寺	軒平瓦	SK202 (c)	[12.8]	[13.2 ]	-	-	4.5	-	均整唐草 文	-	均整唐草 文、珠文	-	-	-	-	-	-	直線額	横方向ナ デ、布目 痕	ナデ	ケズリ1 度以上	-	-	-	5Y4/1灰	普	2mm以下 の石英・ 長石含む	良好		
68	サヌキ坂 田庵		軒平瓦	SK205 (d)	[16.3]	[12.8 ]	-	-	4.3	3	唐草文	-	唐草文	-	-	-	-	-	-	直線額	布目痕、 調整1度	ナデ、縄 目叩き痕	ケズリ1 度	-	-	接合式?	2.5Y7/1灰 白	普	2mm以下 の長石・ 赤色粒・ 黒色粒・ 金雲母含 む	良	全体的に 鉄?付着	
69	勝賀庵寺	サヌキ勝 賀寺	軒平瓦	KA201A (c)	5.4	5.3	-	-	4.3	-	偏行唐草 文	-	偏行唐草 文	-	-	-	鋸齒文、 珠文	-	-	-	ナデ	ナデ	-	-	-	-	2.5Y7/2灰 黄	密	1mm以下 の白色粒 含む	良		高松市香西町。寺院。白鳳期～ 平安時代。軒丸瓦5形式・軒平瓦4 種5形式。別称香西寺。(14)
70	讃岐国分 尼寺跡	サヌキ尼 寺	軒丸瓦	-	8.4	-	-	-	1.5	-	三つ巴文	-	三つ巴文	珠文	-	ナデ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7.5Y7/1灰 白	普	3mm以下 の白色 粒・石英 含む	良		高松市国分寺町新居。寺院。奈良 時代中頃～中世。金堂跡・講堂跡・ 尼房跡・溝跡。軒丸瓦17種18型 式・軒平瓦16種・20型式。始覚寺 (KB101)、開法寺跡・鴨庵寺 (KB204)と同範(14・31)
71	讃岐国分 尼寺跡	讃岐国分 尼寺 S56.1.27	軒丸瓦	KB101A (b)	[6.8]	15.8	-	16.9	2.8	-	十一葉単 弁蓮華文	蓮子 1+4	単弁蓮華 文	鋸齒文	連珠文 (残存 16ヶ)	支持土	-	-	-	-	-	-	-	-	-	接合式	10YR7/2に ぶい黄橙	普	3mm以下 の長石・ 石英・赤 色粒含む	やや軟	接合部に 刻目	
72	讃岐国分 寺跡	サヌキ国 分寺 SKHOIC	軒平瓦	SKHO1 C(b)	[7.5]	-	-	-	5.8	-	均整唐草 文	-	均整唐草 文	-	-	-	連珠文	線鋸齒文	-	直線額	粗いナデ	ナデ	-	-	-	一枚作り	N5/灰	普	3mm以下 の石英・ 長石・雲 母・黒色 粒含む	良		高松市国分寺町国分。寺院。奈良 時代中頃～現代。塔跡・金堂跡・講 堂跡・僧房跡・推定鐘樓跡・築地塀 跡・掘立柱建物跡。軒丸瓦50種59 型式・軒平瓦55種62型式(いずれも 中世を含む)。宝幢寺・府中山内瓦 窯跡・大阪小坂合遺跡 (SKM03A)、讃岐国分尼寺跡 (SKH01A・C)、讃岐国分尼寺跡・ 山下庵寺、長尾寺、讃岐国府跡、 田村神社(SKH01B)と同範。瓦の 年代観から4期に分類。(8・32・33)
73	サヌキ国 分寺	サヌキ国 分寺	軒平瓦	SKH01 A(遺2)	[9.5]	[12.1 ]	-	-	6.5	-	均整唐草 文	-	均整唐草 文	-	-	-	珠文(残 存5ヶ)	線鋸齒文	-	直線額	糸切痕、 ナデ	糸切痕、 ナデ	ケズリ1 度	-	-	-	N4/灰	普	4mm以下 の石英・ 長石含む	良好	接合痕	
74	SKH02.サ ヌキ国分 寺		軒平瓦	SKH02 (b)	[11.9]	-	-	-	-	-	均整唐草 文	-	均整唐草 文	-	-	-	連珠文、 圈線	-	-	直線額	布目痕、 ナデ、調 整1度	マメツ	ケズリ1 度	-	-	一枚作り ?	10YR6/3に ぶい黄橙	普	4mm以下 の石英・ 長石・砂 粒含む	良		

報告 番号	遺跡名	注記	機種	型式	法量(cm)											瓦当						手法の特徴					技法・素地	色調	胎土	焼成	備考	遺跡概要	
					長辺	広端幅 (短辺)	狭端幅	瓦当径 /瓦当	瓦当厚 /厚さ	丸(平) 瓦厚	文様	中房	内区	外区	周縁	瓦当裏面	上部外区	下部外区	脇区	額	凹(裏)(下) 面	凸(表)(上) 面	側面	広端 (下)面	狭端 (表)面								
75	讃岐国分 寺跡	サヌキ国 分寺	軒平瓦	SKH29 (b)	[14.1]	[12.1]	-	-	4.6	-	唐草文	-	唐草文	-	-	-	?	?	?	直線額	マメツ	マメツ	-	-	-	-	10YR7/3に ぶい黄橙	普	4mm以下 の長石・ 赤色粒含 む	良	接合痕あ り		
76		サヌキ国 分寺	軒平瓦	SKH05 B(b)	[12.0]	[15.5]	-	-	[6.0]	2	均整唐草 文	-	左扁行唐 草文	-	-	-	連珠文	連珠文	-	曲線額	布目痕、 調整1度	ゴザ目、 ハケ	ケズリ1 度	-	-	接合式	2.5Y8/4淡 黄	普	5mm以下 の石英・ 長石・赤 色粒含む	良			
77		サヌキ白 峰寺 鎧 瓦	軒丸瓦	-	[11.1]	13.3	-	12.8	1.6	1.7	三つ巴文	-	連珠文	-	-	-	ナデ	-	-	-	ナデ、指 頭圧痕、 糸切痕、 調整1度	ナデ、工 具痕	調整1度	-	-	-	10YR5/3に ぶい黄褐	普	4.5mm以下 の石英・ 長石・赤 色粒・金 雲母含む	良好	瓦当面に 離れ砂	坂出市青海町。寺院。中世～現代 (平安時代からの可能性あり)。礎 石建物。(9)	
78	白峰寺	白峰寺 宇?瓦	軒平瓦	-	[6.7]	-	-	-	4.8	2.3	均整唐草 文	-	均整唐草 文	-	-	-	-	-	-	段額	ナデ	ナデ	-	-	-	-	2.5Y7/2灰 黄	普	4mm以下 の石英・ 長石含む	良			
79		サヌキ白 峰寺	軒平瓦	-	[11.9]	-	-	-	5	2.1	均整唐草 文	-	均整唐草 文	-	-	-	-	-	-	段額	マメツ	ナデ	ケズリ1 度、ケズ リ	-	-	顎貼り付 け技法	10YR4/1褐 灰	普	3mm以下 の長石含 む	良	讃岐国分 寺SKH34 と同文、 石膏あり		
80		白峰寺 鬼瓦	鬼瓦	-	[9.8]	[4.9]	-	2.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	ナデ	ケズリ、 珠文、沈 線	ケズリ	-	-	-	-	2.5Y6/2灰 黄	普	1mm以下 の石英・ 長石含む	良好			
81	陶窯跡	讃岐陶窯 跡	軒平瓦	-	-17.6	-	-	-	5.7	2.7	三つ巴文	-	三つ巴文	-	-	-	-	-	-	段額	布目痕、 調整1度	ナデ、調 整1度	ケズリ1 度	-	-	接合式	2.5Y7/2灰 黄	普	3mm以下 の長石含 む	良	接合痕あ り	綾川町～坂出市。窯跡。通称十瓶 窯跡群。瓦窯が支群に分かれ、多 数の窯跡で構成されるが、所在す るがどの窯から採取されたかは不 明	
82	観音台遺 跡	サヌキ羽 床上 観 音台	軒平瓦	-	[10.8]	[18.5]	-	-	3.6	-	重弧文	-	重弧文	-	-	-	-	-	-	-	布目、模 骨痕	ナデ、沈 線2条	ケズリ1 度	-	-	-	10YR6/2灰 黄褐	普	2mm以下 の石英・ 長石含む	良	自然袖付 着物、薰 体付着	綾川町羽床上。寺院。白鳳期～平 安時代。軒丸瓦2型式、軒平瓦3型 式。上記は観音台遺跡の調査成果 で周辺に地名等から観音台廢寺の 存在が疑われ、その資料と考えら れる。(28)	
83	法敷寺	サヌキ法 敷寺	軒平瓦	HK208 (d)	12.4	8.5	-	-	3.5	2	均整唐草 文	-	均整唐草 文、布目 痕	-	-	-	-	布目痕	布目痕	-	段額	布目痕	縄叩き痕	ケズリ1 度	-	折り曲げ 技法	2.5Y7/1灰 白	普	3mm以下 の白色 粒・黒色 粒・石英 含む	良		丸亀市飯山幡下法軍寺。寺院。白 鳳期～平安時代。軒丸瓦11種13型 式。軒平瓦7型式。讃岐国分尼寺 (HK202)と同范。田村廢寺・妙音寺 (HK103)、田村廢寺・普通寺 (HK105)、北条池西の浦瓦窯、鴨廢 寺・京都階秦仲邸跡推定地 (HD110)と同文。(14)	
84		サヌキ法 敷寺	鬼瓦	-	[7.6]	[9.1]	-	-	[7.1]	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	ナデ、指 頭圧痕	ナデ、指 頭圧痕	ナデ、指 頭圧痕	-	-	-	5Y7/1灰白	普	2mm以下 の石英・ 黒色粒・ 赤色粒含 む	良			
85	宝幢寺跡	サヌキ宝 幢寺	軒平瓦	HO201 (c)	[4.7]	[7.0]	-	-	[3.5]	-	四重弧文	-	四重弧文	-	-	-	-	-	-	-	ナデ	ナデ	-	-	-	-	N6/灰	密	1mm以下 の白色粒 含む	良		丸亀市郡家町。寺院。白鳳期～平 安時代。塔心礎。軒丸瓦6型式、軒 平瓦1型式。(14) 讃岐国分寺 (HD103)と同范。田村廢寺、仲村廢 寺、普通寺、道音寺(HD104)と同 文。(14)	
86		白鳳期 サヌキ宝 幢寺	軒平瓦	HD201 (c)	[8.7]	[7.5]	-	-	3.3	2.1	重弧文	-	重弧文	-	-	-	-	-	-	-	段額	ナデ	ナデ	ケズリ2 度?	-	-	-	N7/灰白	普	2mm以下 の石英・ 長石含む	良		
87	丸亀城跡	丸亀城	軒丸瓦	-	-	-	-	24.4	1.4	-	三つ巴文	-	三つ巴文	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	接合式	N4/灰	普	2mm以下 の長石、 3mm以下 の赤色 粒、1mm 以下の雲 母含む	良	接合痕あ り	丸亀町大手町ほか。城郭。1597年 (慶長2年)に生駒親正により築城。	
88		丸亀城	軒丸瓦	-	-	-	-	13.1	0.9	-	三つ巴文	-	三つ巴文	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	接合式	N4/灰	普	2mm以下 の赤色 粒、雲母 含む	良			
89		サヌキ金 蔵寺	軒平瓦	-	[5.2]	[7.0]	-	-	-	-	唐草文	-	唐草文	-	-	-	-	-	-	-	段額?	布目痕、 調整1度	ナデ	-	-	-	-	10YR6/4に ぶい黄橙	普	2mm以下 の長石含 む	良		普通寺市金蔵寺町。寺院。延長6 年(928)に金蔵寺と称す。(19)
90	金蔵寺	鎌倉期 金蔵寺	軒平瓦	-	-	-	-	-	4.1	[1.6]	均整唐草 文	-	均整唐草 文	-	-	-	-	-	-	-	段額	ナデ	ナデ	-	-	-	2.5Y7/2灰 黄	普	1mm以下 の石英・ 長石含む	良			

報告 番号	遺跡名	注記	機種	型式	法量(cm)					瓦当								額	手法の特徴					技法・素地	色調	胎土	焼成	備考	遺跡概要		
					長辺	広端幅 (短辺)	狭端幅	瓦当径 /瓦当	瓦当厚 /厚さ	丸(平) 瓦厚	文様	中房	内区	外区	周縁	瓦当裏面	上部外区		下部外区	胎区	凹(裏)(下) 面	凸(表)(上) 面	側面							広端 (下)面	狭端 (表)面
91		サヌキ金蔵寺	軒平瓦	-	[17.5]	[12.2]	1.1	-	4.8	2.3	均整唐草文	-	均整唐草文	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.5Y5/1黄灰	普	9mm以下の砂粒、1mm以下の長石含む	良			
92	郷照寺	サヌキ郷照寺	軒丸瓦	-	-	-	-	2.2	-	-	三つ巴文	-	三つ巴文	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.5Y6/2灰黄	普	4mm以下の長石含む	良		宇多津町。寺院。創建については諸説あり。『四国遍路日記』(承応2年:1683年)に記載あり。(10)		
93		讃岐 <sup>⑦</sup> 郷照寺	軒平瓦	-	[10.7]	-	-	-	6.2	2.6	連珠文	-	連珠文	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	瓦当貼り付け技法	7.5YR7/4にぶい橙	普	12mm以下の礫含む	良	接合痕あり		
94	尾ノ瀬庵寺	サヌキ尾瀬庵	軒丸瓦	-	-	-	-	-	-	-	複弁蓮華文	-	複弁蓮華文	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.5Y7/2灰黄	普	4mm以下の石英・長石・黒色粒含む	やや軟		まんのう町七箇。寺院跡。12~16世紀。礎石建物跡・列石・石垣・集積遺構。軒丸瓦・軒平瓦等。(13)		
95		サヌキ尾ノ瀬庵	軒平瓦	-	[6.2]	-	-	-	[4.0]	-	-	均整唐草文	-	均整唐草文	-	-	-	-	-	-	-	-	-	接合式	2.5Y6/4にぶい黄	普	4mm以下の石英・長石・雲母含む	良			
96	弘安寺跡	サヌキ弘安寺	軒丸瓦	KA101A(c)	-	-	-	2.5	-	-	十六葉細単弁蓮華文	蓮子	細弁蓮華文	-	線鋸歯文	ナデ	-	-	-	-	-	-	-	-	10YR7/3にぶい黄橙	普	2mm以下の長石含む	良		まんのう町四条。寺院。白鳳期~奈良時代。推定塔跡・推定金堂跡。軒丸瓦4種5型式、軒平瓦3型式。仲村庵寺(KA101A)極楽寺・上高岡庵寺・阿波郡里庵寺(KA102)と同范。仲村庵寺、普通寺(KA101B)と同文。(14・15)	
97		讃岐弘安寺	軒丸瓦	KA101A(c)	-	-	-	6	1.6	-	細弁蓮華文	-	細弁蓮華文	-	鋸歯文	ナデ	-	-	-	-	-	-	-	接合式	2.5Y7/3浅黄	緻密	1mm以下の黒色粒・白色粒含む	良			
98		S51.3.23サヌキ弘安寺	軒丸瓦	-	-	-	-	5.6	-	-	細弁蓮華文	-	細弁蓮華文	-	手書き鋸歯文	ナデ、接合痕	-	-	-	-	-	-	-	-	接合式	10YR6/4にぶい黄橙	普	3mm以下の白色粒・石英含む	良	小片で内容不明だが手書き鋸歯文となり、新種の可能性あり	
99		サヌキ弘安寺	軒丸瓦	-	-	-	-	2.8	-	-	細弁蓮華文	蓮子+2欠損	細弁蓮華文	-	-	ナデ、支持土	-	-	-	-	-	-	-	接合式	2.5Y5/1黄灰	普	3mm以下の長石含む	良	接合痕あり		
100	サヌキ弘安寺	軒平瓦	KA201(c)	[11.0]	[14.3]	-	-	4.6	-	-	四重弧文	-	四重弧文、刻目?あり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	接合式	7.5YR6/4にぶい橙	普	2mm以下の長石、4mm以下の石英含む	良	凹型成形台を使用か?		
101	琴平正明寺	軒丸瓦	-	-	-	-	17	2.1	-	-	三つ巴文	-	三つ巴文	珠文(残存10ヶ)	-	ナデ	-	-	-	-	-	-	-	接合式	N4/灰	普	3mm以下の石英・長石・黒色粒含む	良		礎石あり。瓦類、五輪塔。別称勝名寺、正明寺。(5)	
102	称名院跡	琴平正明	軒平瓦	-	[10.5]	[13.0]	-	-	5.9	-	草模様	-	草模様	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	瓦当貼り付け技法	N6/灰	普	6mm以下の石英・長石・角閃石含む	良			
103		琴平正明寺跡	軒平瓦	-	[20.6]	[17.5]	-	-	6	3	唐草文	-	唐草文	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.5Y6/1黄灰	普	3mm以下の石英・長石含む	良好			
104		琴平正明寺	鬼瓦	-	[8.0]	-	-	-	[4.7]	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	N4/灰	普	2mm以下の石英・長石・雲母含む	良			
105	普通寺	普通寺瓦昭37(安藤採取)安→岩935	軒平瓦	-	[17.8]	26	-	-	[4.5]	2.2	偏行忍冬唐草文	-	偏行忍冬唐草文	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	#N/A	普	6.5mm以下の石英・長石含む	良好	石膏あり	普通寺市普通寺町。寺院。古代~現代。講堂跡・礎石。軒丸瓦・軒平瓦等。仲村庵寺(ZN101・203)、仲村庵寺・道首寺(ZN103)と同范。弘安寺(ZN101)、法敷寺(ZN102)、宝幢寺跡、田村庵寺、道首寺(ZN104)、仲村庵寺(ZN109)と同文。(14)	

報告 番号	遺跡名	注記	機種	型式	法量(cm)										瓦当							預	手法の特徴					技法・素地	色調	胎土	焼成	備考	遺跡概要							
					長辺	広端幅 (短辺)	狭端幅	瓦当径 /瓦当	瓦当厚 /厚さ	丸(平) 瓦厚	文様	中房	内区	外区	周縁	瓦当裏面	上部外区	下部外区	胎区	凹(裏)(下) 面	凸(表)(上) 面		側面	広端 (下)面	狭端 (表)面															
106	妙音寺	サヌキ妙音寺	軒丸瓦	MO105(c)	-	-	-	[12.0]	4.2	-	八葉複弁蓮華文	蓮子1+8	複弁蓮華文	圏線	-	ナデ、支持土	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	接合式	10Y6/1灰	普	3.5mm以下の石英・長石・黒色粒含む	良		三豊市豊中町上高野。寺院。白鳳期～平安時代。軒丸瓦6種7型式、軒平瓦3型式。道音寺(MO105)と同範、法勤寺・田村庵寺(MO104)と同一。(14)					
107		サヌキ本山寺	軒丸瓦	-	[5.8]	-	-	-	1.9	-	巴文	-	巴文	連珠文	-	指ナデ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	接合式	7.5YR7/4に ぶい橙	普	2mm以下の石英・長石・赤色粒含む	良	範傷?あり	三豊市豊中町。寺院。近世～現代。掘立柱建物跡・溝状遺構・土坑・柱穴跡。軒平瓦・軒平瓦。(3)						
108	本山寺	三豊郡、本山寺、善通寺市、安藤氏旧蔵昭37.9.16	軒平瓦	-	27.5	20.7	18.7	-	2.1	2.1	連珠文	-	連珠文(珠文9ヶ)	-	-	-	-	段顎	糸切痕、ナデ、使用痕、漆喰、穿孔1ヶ	糸切痕、ナデ、漆喰	ケズリ1度	-	ナデ	-	-	-	-	N3/暗灰	普	1mm以下の石英・長石含む	良好	軒出7.5cm								
109		サヌキ本山寺、本山寺室町期	鬼瓦	-	[8.3]	[8.6]	-	-	[6.8]	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	ナデ、ケズリ、ハケ目	ナデ、珠文	ケズリ	-	-	-	-	-	#N/A	普	2.5mm以下の石英・長石含む	良好	接合痕あり								
110		サヌキ本山寺	鬼瓦	-	[8.0]	[7.3]	-	-	3.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	ナデ	ナデ、珠文、沈線	ケズリ	-	-	-	-	-	#N/A	普	2.5mm以下の長石・赤色粒含む	良									
111	紀伊庵寺	-	軒丸瓦	KI101(c)	6.6	-	-	7	-	2.7	単弁蓮華文	-	単弁蓮華文	-	-	ナデ、支持土	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	接合式	2.5Y6/3にぶい黄	密	2mm以下の白色粒含む	良		観音寺市大野原町青岡。寺院。白鳳期～平安時代。軒丸瓦6型式、軒平瓦2型式。別称安井庵寺、青岡大寺。(14)						
112		サヌキ安井寺	軒丸瓦	KI101(c)	-	-	-	-	-	-	単弁蓮華文	-	単弁蓮華文と同型の間弁	-	-	ナデ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7.5YR8/3浅黄橙	普	2mm以下の長石・石英含む	良								
113		サヌキ安井寺	軒丸瓦	KI103(c)	-	-	-	-	1.8	-	-	-	-	-	-	-	布目痕	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	縦置型一本作り	10YR7/2にぶい黄橙	密	0.5mm以下の長石含む	良								
114		サヌキ安井寺	軒平瓦	KI201(c)	[7.9]	-	-	-	2.8	-	四重弧文	-	四重弧文	-	-	-	-	-	-	-	調整1度、布目痕	ナデ	-	-	-	-	-	-	7.5Y5/1灰	密	2.5mm以下の長石含む	良好	接合痕あり							
115	観音寺	サヌキ観音寺 S55.4.6	軒丸瓦	-	[7.7]	13.7	-	14.7	2.2	2.4	梵字文	-	梵字文	■宝山■宝厩九巴巾巾取	沈線	ナデ、指頭圧痕	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	調整1度、布目痕	ナデ	ナデ、灰かぶり?	ナデ	-	-	接合式?	N4/灰	普	6mm以下の石英・長石含む	良	いぶし焼■宝山■宝厩九巴巾巾取(巾の上は突き出ない)	観音寺市八幡町。寺院。平安時代初期以前?～現代。当初は神宮寺宝光院と称す。(27)
116	牟岐城跡	阿南市牟岐城	軒平瓦	-	7.1	13.2	-	-	4.3	1.8	均整唐草文	-	均整唐草文	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	段顎	ナデ	ナデ	ケズリ1度	-	-	顎貼り付け技法	5Y6/1灰	密	2mm以下の白色粒含む	やや軟		阿南市富岡町内町。城跡。(24)
117	立善寺跡	阿波立善寺	軒丸瓦	-	[17.5]	17.9	-	[6.1]	-	3.5	十二葉単弁蓮華文	-	蓮華文	連珠文	-	-	-	-	-	-	ナデ、マメツ	マメツ	ケズリ1度	-	-	-	-	一本作り?	2.5Y7/2灰黄	普	6mm以下の石英・長石・赤色粒含む	軟	接合痕あり 方形の穿孔あり	阿南市宝田町立善寺。寺院。塔心礎、基壇状遺構、雨落ち溝、柱穴。7世紀後半～平安時代。高知県秦泉庵寺と同範品あり。(7)						
118		アハ立善寺跡	軒丸瓦	-	-	-	-	17.3	4.4	-	八葉素弁蓮華文	蓮子1+4	素弁蓮華文	連珠文	線鋸歯文	マメツ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.5Y8/1灰白	密	2mm以下の長石・黒色粒含む	軟	石膏あり							
119		-	軒丸瓦	-	[14.2]	-	-	18	5.2	-	八葉素弁蓮華文	蓮子1+4	単弁	連珠文	-	ナデ?	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	一本作り?	5Y7/2灰白	普	3mm以下の石英・長石含む	やや軟	化学塗料付着 鳥糞瓦か?						
120		立善寺	軒丸瓦	-	-	-	-	14.6	3.7	-	八葉単弁蓮華文	凸形、蓮子1+6?外形に三角あり	単弁	圏線	-	ナデ、支持土	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	接合式	10YR8/2灰白	密	4mm以下の石英・長石・黒色粒含む	良							
121		阿波立善寺	軒平瓦	-	[14.0]	29.9	-	-	3	-	三重弧文	-	-	-	-	-	-	-	-	-	布目痕、布目かがり痕、模骨痕、ナデ	ナデ	接合痕、ケズリ1度	-	-	-	-	桶巻き作り	10YR8/4浅黄橙	普	1mm以下の石英・長石含む	良								



報告 番号	遺跡名	注記	機種	型式	法量(cm)					瓦当								額	手法の特徴					技法・素地	色調	胎土	焼成	備考	遺跡概要				
					長辺	広端幅 (短辺)	狭端幅	瓦当径 /瓦当	瓦当厚 /厚さ	丸(平) 瓦厚	文様	中房	内区	外区	周縁	瓦当裏面	上部外区		下部外区	脇区	凹(裏)(下) 面	凸(表)(上) 面	側面							広端 (下)面	狭端 (表)面		
122	立善寺跡	アハ立善寺 昭 55.11.24	軒平瓦	-	[13.2]	-	-	-	2.5	-	三重弧文	-	-	-	-	-	-	-	直線額?	布目痕、調整1度	ケズリ出し突帯文、節線スベリ止線	ケズリ1度	-	-	-	-	-	7.5YR7/3にぶい橙・2.5Y8/2灰白	普	2.5mm以下の長石・黒色粒・赤色粒含む	良	突帯文は側面ケズリ前に施文	
123		阿波国立善寺跡	軒平瓦	-	10.4	7.4	-	-	2.6	-	重弧文	-	重弧文	-	-	-	-	-	-	布目痕、調整1度	-	-	-	-	-	-	10YR8/3浅黄橙	密	2mm以下の白色粒含む	やや軟			
124		アハ立善寺	軒平瓦	-	18.3	31.8	-	-	6.9	3.1	均整唐草文	-	均整唐草文	-	-	-	-	-	曲線額	ナデ、マメツ	ナデ、縄叩き痕、調整1度	ケズリ2度	-	-	-	-	2.5Y7/1灰白	普	1.5mm以下の長石含む	良	石膏あり		
125		アハ立善寺	軒平瓦	-	[9.4]	29.2	-	-	6.1	-	均整唐草文	-	均整唐草文	-	-	-	-	-	曲線額	ナデ、布目痕、調整1度	ナデ、調整1度	ケズリ2度	-	-	-	-	N6/灰	普	3mm以下の石英・長石含む	良好	范傷あり		
126		アハ立善寺	軒平瓦	-	[9.8]	[12.8]	-	-	6.4	-	均整唐草文	-	均整唐草文	-	-	-	圏線	圏線	-	曲線額	マメツ	マメツ	ケズリ1度	-	-	-	2.5Y6/2灰黄	普	2mm以下の長石、4mm以下の砂粒含む	やや軟			
127		阿波立善寺跡	軒平瓦	-	[18.9]	25	-	-	5.5	2.7	偏行忍冬唐草文	-	偏行忍冬唐草文	-	-	-	-	-	曲線額	模骨痕、布目痕、マメツ、調整1度	ナデ、調整1度	ケズリ1度	-	-	-	桶巻き作り?	N5/灰	密	1mm以下の長石・黒色粒含む	良			
128		アハ立善寺	軒平瓦	-	16.9	17	-	-	7.2	-	偏行忍冬唐草文	-	偏行忍冬唐草文	-	-	-	-	-	曲線額	ナデ、布目痕、模骨痕	ナデ	打ちかえ	-	-	-	接合式	N4/灰	普	5mm以下の石英・長石・赤色粒含む	良			
129		-	軒平瓦	-	7.5	10.5	-	-	6.5	-	偏行唐草文	-	唐草文	-	-	-	-	-	-	布目痕、模骨痕?	マメツ	-	-	-	-	桶巻き作り	5Y5/1灰	密	1mm以下の白色粒含む	軟			
130		アハ隆善寺跡	軒平瓦	-	6.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	布目痕	段成形	-	-	-	-	-	-	2.5Y6/2灰黄	密	2mm以下の白色粒含む	良		
131		徳島城跡	徳島城瓦	軒丸瓦	-	-	-	15.5	-	-	三つ巴文	-	三つ巴文	珠文(残存22ヶ)	-	ナデ	-	-	-	布目痕	ナデ	-	-	-	-	-	-	2.5Y5/1黄灰	緻密	2mm以下の白色粒含む	良好		徳島市徳島町。天正13年(1585)に蜂須賀家政が築城。(23)
132	徳島城蜂須賀家		軒平瓦	-	7	12.8	-	-	3.4	-	唐草文	-	唐草文	-	-	-	唐草文	唐草文	-	段額	マメツ	ナデ	ケズリ1度	-	-	-	額貼り付け技法	N4/灰	普	5mm以下の長石含む	良		
133	徳島城主蜂須賀公 S57.2.8		軒平瓦	-	14.5	23.1	-	-	3.7	1.4	均整唐草文	-	均整唐草文	-	-	-	-	-	-	段額	ナデ	ナデ	ケズリ1度	-	-	-	-	7.5Y4/1灰	密	3mm以下の長石、4mm以下の砂粒含む	良		
134	北山観音寺	アハ 北山観音寺	軒平瓦	-	11.1	-	-	-	5	-	連珠文	-	連珠文	-	-	-	圏線	圏線	-	段額	布目痕、ナデ、調整1度	ナデのちマメツ	ケズリ1度	-	-	-	額貼り付け技法	5Y5/1灰	普	3mm以下の長石含む	良	接合痕あり	寺院。
135		阿波北山観音寺	軒平瓦	-	11.7	-	-	-	4.7	2.2	連珠文	-	連珠文	-	-	-	圏線	圏線	-	段額	布目痕、ナデ	ナデ	ケズリ1度、調整1度	-	-	-	瓦当貼り付け技法	5Y5/1灰	普	2mm以下の長石含む	良	接合痕あり、范傷あり	
136	金剛光寺	阿波名東郡上八万村 金剛光寺址出土大正七、八、式	軒丸瓦	-	-	-	-	-	-	-	-	-	連珠文	唐草文(内側に線鋸歯文)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	N4/灰	密	2mm以下の石英・長石・雲母・黒色粒含む	やや軟		徳島市上八万町寺山。寺院。奈良時代。軒丸瓦。(21)	
137	国府観音寺天神社	阿波観音寺天神社	軒平瓦	-	9.4	7.2	-	-	3.7	1.5	-	-	-	-	-	-	-	-	段額	布目痕、ナデ	ナデ	ケズリ1度	-	-	-	-	10YR7/3にぶい黄橙	密	なし	やや軟		観音寺跡か?。(21)	
138		アハ国府観音寺町天神社 昭 56.2.8	鬼瓦	-	[15.0]	[13.6]	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	ナデ	ナデ	-	-	-	-	-	-	N5/灰	普	1mm以下の石英・長石含む	良好		



報告 番号	遺跡名	注記	機種	型式	法量(cm)					瓦当								頸	手法の特徴					技法・素地	色調	胎土	焼成	備考	遺跡概要
					長辺	広端幅 (短辺)	狭端幅	瓦当径 /瓦当	瓦当厚 /厚さ	丸(平) 瓦厚	文様	中房	内区	外区	周縁	瓦当裏面	上部外区		下部外区	脇区	凹(裏)(下) 面	凸(表)(上) 面	側面						
154	川島廃寺跡	川島大日寺	軒丸瓦	-	-	-	-	-	-	単弁蓮華文	-	単弁蓮華文	-	-	マメツ	-	-	-	-	-	-	7.5Y7/1灰白	普	1mm以下の長石・赤色粒含む	良	吉野川市川島町川島。寺院。推定金堂跡。軒丸瓦・軒平瓦・鬼瓦。螺旋。河辺廃寺と同文あり。旧称大日寺跡。(1・7)			
155		川シマ大日寺	軒平瓦	-	[3.0]	-	-	4.6	-	唐草文	-	唐草文	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5Y7/1灰白	普	1mm以下の長石含む	良				
156	内ノ御田南窯跡・入田瓦窯跡	上入田窯址出土 S24.7.11	軒丸瓦	-	-	-	17	2.5	-	八葉複弁蓮華文	蓮子	複弁蓮華文	蓮華文	-	ナデ	-	-	-	-	-	接合式	2.5Y7/3浅黄	普	4mm以下の石英・長石・雲母・黒色粒含む	やや軟	徳島市国府町内ノ御田。窯跡。奈良時代から平安時代。有階式有段登窯。阿波国分寺・尼寺の生産地。(7)内ノ御田南窯跡ともいう。基数は不明。			
157		吉〇〇〇入田南阿波内ノ御田南窯跡	軒丸瓦	複弁蓮華文第2類(a)	-	-	-	18	3.1	-	八葉複弁蓮華文	蓮子	複弁蓮華文	連珠文	凸鋸歯文	接合痕・ナデ	-	-	-	-	接合式	7.5YR8/3浅黄橙	普	1mm以下の石英・長石含む	軟	阿波国分寺と同範。複弁蓮華文第2類。第8図-15			
158		阿波内ノ御田南窯址出土	軒平瓦	-	9.1	7.4	-	-	2.5	-	重弧文	-	重弧文	-	-	-	-	-	-	-	-	7.5YR6/1褐灰	密	2mm以下の白色粒含む	良				
159		阿波内ノ御田南窯跡 S56.1	平瓦	-	[15.0]	-	[13.3]	-	1.6	-	-	-	-	-	-	-	-	模骨痕、布目痕、ナデ、調整1度	平行叩き目痕	ケズリ1度	-	ケズリ1度	桶巻き作り?	10YR8/2灰白	普	6mm以下の石英・長石含む	やや軟		
160		アハ入田窯北北窯 S55.3.8	熨斗瓦	-	10.3	12.1	-	-	1.8	-	-	-	-	-	-	-	-	布目痕、模骨痕	縦目叩き痕、マメツ	(左)ナデ(右)ナデ、指頭圧痕	ケズリのちナデ	桶巻き作り	10YR6/4にぶい黄橙	普	3mm以下の長石・4mm以下の石英含む	良			
161	僧寺尼寺鬼瓦、阿波内ノ御田南窯	鬼瓦	-	[14.0]	-	-	-	4.1	-	-	-	-	-	-	-	-	ナデ	重圏文	ケズリ	-	-	5Y8/1灰白	普	6mm以下の石英・長石・灰色粒含む	やや軟	穿孔あり			
162	アハ国上入田窯 S36.1.8鬼片内御田	鬼瓦	-	-	-	-	-	3.8	-	-	-	-	-	-	-	-	ナデ?	文様	-	-	-	10Y5/1灰	密	なし	良				
163	土佐泊松瀬山廃寺	ナルト土佐泊松瀬山广寺	軒丸瓦	-	[12.5]	-	-	13	2.5	2.5	巴文	巴文	巴文	珠文	-	支持土	-	糸切痕、布目痕	ナデ	ケズリ1度	-	-	接合式	N4/灰	普	5mm以下の石英・長石・雲母・黒色粒含む	良	鳴門市鳴門町土佐泊。寺院。平安時代前半。軒丸瓦・軒平瓦。土佐泊廃寺ともいうか。(21)	
165	宇志比古神社	宇志比古神社	軒平瓦	-	[10.5]	[12.5]	-	-	4.8	1.7	連珠文	-	連珠文	-	-	-	-	-	-	-	-	N5/灰	密	0.5mm以下の長石含む	軟	鳴門市大塚町大谷。明治3年までは八幡社と称していたが、明治9年に現在の名称となる。(6)			
166		宇志比古神社	軒平瓦	-	[3.8]	[9.1]	-	-	3.8	1.5	唐草文	-	唐草文	-	-	-	-	-	-	-	-	-	N4/灰	密	1mm以下の長石含む	良	淡路国分寺と同範?		
167	光勝院跡	秋月光勝院跡アハ細川氏氏寺	軒平瓦	-	[8.4]	[7.9]	-	-	4.9	-	均整唐草文	-	均整唐草文	-	-	-	-	-	-	-	-	額貼り付け技法?	N4/灰	普	1mm以下の石英・長石含む	良好	大塚町萩原西山田。寺院跡。(24)		
168	大唐国寺跡	阿波川端大唐国寺	軒丸瓦	-	-	-	14.4	2.4	-	八葉複弁蓮華文	蓮子1+6	複弁蓮華文	連珠文	-	ナデ	-	-	-	-	-	-	接合式	7.5Y4/1灰	普	2mm以下の長石・砂粒含む	良	板野町川端字唐土谷。寺院。平安時代。軒丸瓦・軒平瓦。(21)		
169		アハ大唐国寺跡	軒丸瓦	-	[10.5]	-	-	14.8	2.3	-	八葉複弁蓮華文	蓮子1+6	複弁蓮華文	連珠文(23ヶ)	-	指頭圧痕、ナデ	-	-	布目痕、ナデ	ナデ	ケズリ	-	一本づくり?	N5/灰	普	2mm以下の石英・長石含む	良	全体に自然釉、范傷あり。泥漏れあり。一本づくりの可能性あり、坩堝型。	
170		阿波川端大唐国寺跡	軒丸瓦	-	[5.9]	15.6	-	15.6	2.2	-	十二葉単弁蓮華文	蓮子1+8	単弁蓮華文	連珠文	-	ナデ、指頭圧痕	-	-	-	-	-	-	接合式	N6/灰	密	1mm以下の長石含む	良好	接合痕あり	

報告番号	遺跡名	注記	機種	型式	法量(cm)										瓦当								顔	手法の特徴					技法・素地	色調	胎土	焼成	備考	遺跡概要
					長辺	広端幅(短辺)	狭端幅	瓦当径	瓦当厚/厚さ	丸(平)瓦厚	文様	中房	内区	外区	周縁	瓦当裏面	上部外区	下部外区	脇区	凹(裏)(下)面	凸(表)(上)面	側面		広端(下)面	狭端(表)面									
171		阿波大唐国寺跡 流水文	軒平瓦	-		[16.0]	[18.5]	-	-	4	-	流水文?	-	流水文?	-	-	-	連珠文	連珠文	-	直線額	布目痕、指頭圧痕	ナデ、マメツ、格子目叩き痕	ケズリ1度	-	-	-	10YR7/4に ぶい黄橙	普	6mm以下の石英・長石・赤色粒含む	歌	接合痕あり		
172		阿波金光明寺址出土、三番札所金泉寺	軒丸瓦	-		-	-	-	17	2.5	-	八葉単弁蓮華文	蓮子1+7 周環あり	蓮華文単弁	-	-	-	ナデ、支持土	-	-	-	-	-	-	-	-	接合式	5Y6/1灰	密	2mm以下の石英・長石・雲母・黒色粒含む	良好		板野町大寺宇龜山下。寺院。奈良～平安時代。軒丸瓦・軒平瓦。金泉寺ともいう。(21)	
173	金光明寺跡	アハ金泉寺、旧金光明寺平成十二年現在他二出土例ナン住、於、明石	軒平瓦	-		[10.2]	[12.3]	-	-	3.3	-	四重弧文	-	四重弧文	-	-	-	-	-	-	段額	ナデ	ナデ、ケズリ	ケズリ1度	-	-	-	10YR7/2に ぶい黄橙	普	2mm以下の石英・長石含む	良			
174		三番札所阿波金泉寺平安期	軒平瓦	-		[10.3]	[18.9]	-	-	4	2.5	均整唐草文	-	均整唐草文、圏線	-	-	-	-	連珠文	連珠文	連珠文	直線額	布目痕、ナデ	マメツ	ケズリ1度	-	-	一枚作り	N4/灰	普	4mm以下の砂粒、5mm以下の長石含む	やや軟		
175	金光明寺跡	松坂村黒谷、白田窯跡出土大正九〇、一ニ	軒平瓦	-		[8.1]	[13.2]	-	-	4	-	宝相華文	-	宝相華文	-	-	-	-	布目痕	-	-	直線額	布目痕	縄目叩き痕	ケズリ1度	-	-	一枚作り	N4/灰	普	2mm以下の石英・長石含む	良好		詳細不明。
176	漢僧廬寺	阿波かんぞう广寺	軒平瓦	-		[11.8]	[13.2]	-	-	5	-	連菱文	-	連菱文	-	-	-	-	連菱文	連菱文	連菱文	直線額	ナデ	ナデ	ナデ	-	-	-	N5/灰	普	1mm以下の石英・長石含む	良	石膏あり	板野町大寺宇岡山路。寺院。奈良～平安時代。軒丸瓦・軒平瓦。かんぞう寺跡ともいう。(21)
177		アハ国分尼寺	軒丸瓦	重圏文1種(a)		13.7	-	-	17	2.5	-	重圏文	蓮子	重圏文	圏文	-	-	ナデ、支持土	-	-	-	-	布目痕、ナデ	ナデ	ケズリ1度	-	-	接合式	2.5GY6/1オリーブ灰	密	4mm以下の石英・長石・黒色粒・赤色粒含む	良	周縁に瓦笥縁あり瓦笥計15.7cm。第6図-5	石井町尼寺。寺院。金堂跡、講堂跡軒丸瓦・軒平瓦・鬼瓦、阿波国分寺、如意寺跡同范あり。(2・7)
178		阿波口分尼寺	軒丸瓦	-		[6.5]	-	-	18	3.5	-	四葉単弁蓮華文	蓮子1+4	単弁蓮華文、間弁付	圏線1条	-	-	ナデ、支持土	-	-	-	-	ナデ	ナデ	-	-	-	接合式	2.5Y8/2灰白	普	2mm以下の石英・長石含む	やや軟	第6図-7	
179	阿波国分尼寺跡	阿波国分尼寺跡	軒平瓦	-		[19.4]	[27.9]	-	-	5.3	2.3	重郭文	-	重郭文	-	-	-	-	重郭文	重郭文	重郭文	曲線額	ナデ、粘土板合わせ目痕	ナデ、縄目叩き痕	ケズリ1度、調整1度	-	-	桶巻き作り	2.5Y8/2灰白	普	5mm以下の石英・長石含む	良	石膏あり	
180		阿波尼寺	軒平瓦	均整唐草文第2類(d)		[11.1]	-	-	-	6.5	-	唐草文	-	唐草文	-	-	-	-	連珠文	-	-	曲線額?	ナデ、布目痕	ナデ	ケズリ1度	-	-	一枚作り	N7/灰白	密	2mm以下の石英・長石・雲母・黒色粒含む	やや軟	第6図-6	
181	石井廬寺跡	阿波石井廬寺	軒丸瓦	-		-	-	-	18.5	2.7	-	複弁六葉蓮華文	蓮子4+10	複弁蓮華文	珠文49ヶ	圏線1条	ナデ、支持土	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	接合式	7.5YR8/4浅黄橙	密	3mm以下の白色粒含む	良		石井町大字城ノ内。寺院。塔跡、金堂跡、回廊跡。軒丸瓦・軒平瓦、鬼瓦。7世紀末～平安後期。(7)
182		アハ石井广寺	軒丸瓦	-		[14.3]	17	-	[9.9]	2.9	2.2	八葉複弁蓮華文	蓮子	複弁蓮華文	連珠文	-	-	ナデ	-	-	-	-	ナデ、布目痕	ナデ	ケズリ1度	-	-	接合式	10YR6/2灰黄褐	普	6mm以下の石英・長石・赤色粒・黒色粒含む	やや軟	離れ砂?あり笥范あり。第6図-8	
183	石井廬寺跡	・右岩佐石川左採 ・岩佐採阿波石井广寺 ・分石川平氏	軒平瓦	-		-	-	-	-	4.7	-	均整唐草文	-	均整唐草文	-	-	-	-	連珠文	複線鋸歯文	圏線	段額	ナデ、ナデ1度	ナデ	ケズリ1度	-	-	-	5Y4/1灰	普	5mm以下の長石含む	良好	第6図-9	



報告 番号	遺跡名	注記	機種	型式	法量(cm)					瓦当									額	手法の特徴					技法・素地	色調	胎土	焼成	備考	遺跡概要				
					長辺	広端幅 (短辺)	狭端幅	瓦当径 /瓦当	瓦当厚 /厚さ	丸(平) 瓦厚	文様	中房	内区	外区	周縁	瓦当裏面	上部外区	下部外区		胎区	凹(裏)(下) 面	凸(表)(上) 面	側面	広端 (下)面							狭端 (表)面			
199	安国寺	阿波安国寺	軒丸瓦	-	[11.3]	13.8	-	13.5	1.9	2	三つ巴文	-	三つ巴文	連珠文 (珠文 17ヶ)	圏線	ナデ	-	-	-	-	糸切痕、 布目痕、 ナデ	ナデ、接 合痕	ケズリ1 度	-	-	-	一本作 り？	N6/灰	普	1mm以下 の石英・ 長石含む	良好		土成町成当浦池。寺院跡。(24)	
200		阿波安国寺	軒平瓦	-	[8.4]	[11.8]	-	-	4.9	-	唐草文	-	唐草文	-	-	-	-	-	-	-	布目痕、 調整1度	ナデ	ケズリ1 度	-	-	-	-	N5/灰	普	1mm以下 の石英・ 長石含む	良好			
201		アハ安国寺	鬼瓦	-	[9.0]	-	-	-	3.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	ナデ	ナデ、円 形浮文	ナデ、指 頭圧痕	-	-	-	-	2.5Y7/4浅 黄	普	4mm以下 の石英・ 長石・黒 色粒含む	良		
202		阿波安国寺	文字瓦	-	[12.5]	-	-	-	1.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	ナデ	ナデ	ケズリ1 度	-	-	-	-	N3/暗灰	普	2mm以下 の石英・ 長石・黒 色粒含む	良好		
203	宝冠寺	宝冠寺 鬼瓦片 阿波	鬼瓦	-	[9.7]	[11.3]	-	-	6.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	ナデ	-	ケズリ	-	-	-	-	N4/灰	普	1mm以下 の石英・ 長石含む	良		土成町成当字伊月飛地。寺院跡。 (24)	
204	西原窯跡	阿波西原 窯跡	軒平瓦	-	[10.2]	-	-	-	[3.0]	-	三重弧文	-	三重弧文	-	-	-	-	-	-	-	マメツ、 ハクリ	布目痕	ケズリ1 度	-	-	-	-	2.5Y8/1灰 白	普	1mm以下 の長石 含む	不良		阿波市阿波町西原。窯跡。数基存 在したが、消滅。奈良県法隆寺西 院伽藍と同范瓦あり。(7)	
205		阿波町西 原窯軒瓦 片？	軒平瓦	-	[4.0]	-	-	-	[3.0]	-	唐草文？	-	唐草文？	-	-	-	-	-	-	-	二重圏 線？	-	ナデ	-	-	-	-	5Y7/1灰白	密	1mm以下 の長石 含む	良好		詳細不明。	
206	郡里鹿寺	阿波立光 寺	軒丸瓦	-	-	-	-	2.1	-	重弁蓮華 文	蓮子	重弁	-	-	-	ナデ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	接合式	#N/A	普	2mm以下 の長石 含む	良	接合痕あ り 范傷あり	美馬市美馬町。寺院。白鳳期～平 安時代。塔跡・金堂跡・回廊跡・土 塼。まんのう町弘安寺跡。さぬき市 極楽寺と同范瓦あり。旧称・立光 寺。(7・21)	
207		阿波立光 寺	軒丸瓦	-	-	-	-	2	-	単弁蓮華 文	-	花卉	-	-	-	ナデ、指 頭圧痕	-	-	-	-	-	ナデ	-	-	-	-	-	7.5YR7/4に ぶい橙	普	1mm以下 の長石・ 赤色粒・ 黒色粒・ 雲母含む	良	接合痕あ り		
208		阿波立光 寺跡	軒丸瓦	-	3.2	-	-	10.5	-	蓮華文？	-	蓮華文？	-	-	-	ナデ、支 持土	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	接合式	7.5YR8/4浅 黄橙	密	2mm以下 の赤色粒 含む	や や軟			
209	足代八幡 社	三好郡 足代八幡 社	軒平瓦	-	14.3	22.5	-	-	3.7	-	均整唐草 文	-	均整唐草 文	-	-	-	-	-	-	均整唐草 文	均整唐草 文	-	-	-	-	-	額貼り付 け技法	10YR6/3に ぶい黄橙	密	7mm以下 の砂粒 含む	良	石言あり	東みよし町足代。祭祀跡。(24)	
210	天橋立神 社	阿波天橋 立神社 平安末一 鎌倉期	軒丸瓦	-	-	[12.3]	-	-	2.3	-	連珠三つ 巴文	三つ巴文	-	連珠文 残存8ヶ	-	ナデ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	接合式	10YR6/3に ぶい黄橙	普	1mm以下 の石英・ 長石・雲 母含む	良	范傷あり	東みよし町大字屋間。祭祀跡。(24)	
211		阿波天橋 立神社	軒平瓦	-	[5.3]	[9.2]	-	-	-	-	唐草文	-	唐草文	-	-	-	-	-	-	-	-	布目痕	ナデ	ケズリ1 度	-	-	-	-	5Y4/1灰	普	1mm以下 の石英・ 長石含む	良		
212		天橋立神 社	軒平瓦	-	2.9	16.3	-	-	3.6	-	不明	-	不明	-	-	-	-	-	-	-	-	マメツ	-	ケズリ1 度	-	-	-	-	2.5Y7/3浅 黄	密	2mm以下 の白色粒 含む	軟		
213	梵光寺	阿波梵光 寺	軒平瓦	-	3.5	8	-	-	4.1	-	線状文？	-	線状文？	-	-	-	-	-	-	-	ナデ	ナデ	ケズリ1 度	-	ケズ リ1度	-	-	2.5Y7/2灰 黄	密	ほとんど なし	良	平瓦部現 状況では みられ ず、飾瓦 か？	詳細不明。	
214	学谷窯跡	■	軒平瓦	-	[8.0]	-	-	-	4	-	唐草文	-	唐草文	-	-	-	-	-	-	-	-	布目痕	ナデ	ケズリ1 度	-	-	瓦当貼り 付け技法	10YR4/1褐 灰	普	2mm以下 の長石 5mm以下 の石英 含む	良		詳細不明。	



報告書番号	遺跡名	注記	機種	型式	法量(cm)					瓦当										額	手法の特徴					技法・素地	色調	胎土	焼成	備考	遺跡概要													
					長辺	広端幅(短辺)	狭端幅	瓦当径/瓦当	瓦当厚/厚さ	丸(平)瓦厚	文様	中房	内区	外区	周縁	瓦当裏面	上部外区	下部外区	胎区		凹(裏)(下)面	凸(表)(上)面	側面	広端(下)面	狭端(表)面																			
231	成相寺	淡路成相寺	軒平瓦	-	[8.5]	[15.5]	-	-	5.7	[2.1]	均整唐草文	-	均整唐草文	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	段額	ナデ	ナデ	ナデ	-	-	額貼り付け技法?	N4/灰	普	2mm以下の石英・長石含む	良									
232	戒壇寺跡	淡路戒壇寺跡	軒平瓦	-	[13.3]	[12.8]	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	曲線額?	マメツ	マメツ	-	-	-	-	-	5YR7/6橙	普	2mm以下の石英・長石・赤色粒含む	やや軟		南あわじ市三原町八木。寺院。(26)							
233	明石城	-	軒丸瓦	-	-	-	-	14	2.1	-	文字文	文字文	文字文	文字文	-	ナデ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	接合式	5Y4/1灰	普	1mm以下の長石・3mm以下の石英・赤色粒含む	良		城郭。1619年(元和5年)小笠原忠政により築城。(23)								
234		-	軒丸瓦	-	-	-	-	-	1.5	-	三階菱文(家紋瓦)	-	三階菱	-	-	ナデ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	N5/灰	普	5mm以下の長石含む	良										
235	林崎窯跡	林崎窯跡	軒丸瓦	-	-	-	-	-	2	-	蓮華文	蓮子	蓮華文	-	-	ナデ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	接合式	N3/暗灰	密	1mm以下の長石含む	良	兵庫県明石	明石市。林崎三本松瓦窯跡群のいずれからより出土か。								
236	播磨国分寺	播磨国分寺	飾瓦	-	-	-	-	-	2.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	接合式	2.5Y7/2灰黄	普	3mm以下の砂粒含む	良	接合痕あり、鬼瓦か?									
237	姫路城	-	軒平瓦	-	-	[24.6]	-	-	[12.3]	-	五・七桐文	-	五・七桐文	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	N3/暗灰	普	2mm以下の石英・長石含む	良好	滴水軒平瓦	姫路市本町。城郭。正平元年(1346)に赤松貞範が「姫山城」として当初の城郭を築く。1617年(元和4年)に現在の姿。(23)詳細不明。								
238	安養寺	-	粘土経	-	3.7	2.4	-	-	2.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	ナデ	ナデ、沈線1条	-	-	-	5Y6/1灰	密	なし	良					
239	高麗庵寺	昭五三・七二五山城高麗庵寺	軒平瓦	-	-	-	-	-	[1.5]	-	重弧文	-	重弧文	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	段額	-	ナデ	-	-	-	-	-	2.5Y5/1黄灰	普	3.5mm以下の石英・長石・黒色粒含む	良好		木津川市山城町上狛。寺院。飛鳥時代～平安時代。塔跡・金堂跡・講堂跡・回廊跡等。軒丸瓦・軒平瓦・鴟尾等。豊浦庵寺・和田庵寺等の多数の寺院と同范瓦あり。(22)						
240	近江神宮	近江神宮	鬼瓦	-	-	-	-	-	3.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	縄目叩き痕	文様	-	-	-	N6/灰	密	1mm以下の白色粒含む	良		大津市神宮町。近江大津宮の所在地。			
241	大日寺	伯耆国大日寺	瓦経	-	[7.5]	[5.9]	-	-	1.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	経文	経文	経文	-	-	-	2.5Y7/2灰黄	密	4mm以下の石英・長石・黒色粒含む	良好		倉吉市桜。寺院。承和8年(841)又は永延2年(988)創建。五輪塔、瓦経。(16)	
242	不明	2番木瓦	軒平瓦	-	-	-	-	-	4.7	-	唐草文?	-	唐草文?	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	マメツ	縄目叩き痕	-	-	-	-	-	10YR7/3にふい黄橙	普	4mm以下の石英・長石含む	やや軟		